

福山市立幸千中学校 学校経営基本構想図

社会の中で活躍でき、
貢献できる社会人となる
ための基礎力の育成

今、求められているもの

- ・確かな学力(知)
- ・豊かな心(徳)
- ・健やかな体(体)
- ・安心安全な学校

【 学校教育目標 】

自ら考え、自ら学び、共に行動できる生徒の育成

- ・落ち着いた学校
- ・きれいな学校
- ・活気のある学校

めざす
学校像

これらのことを

めざす
生徒像

- ・夢の実現に向け、真摯に努力する生徒
- ・他者への配慮が自然に態度や行動に表れる生徒
- ・確かな学力を身に付け、主体的に学ぶ生徒

実現するために

確かな学力(知)

- ・学習習慣（授業規律・家庭学習）の確立
- ・基礎学力の定着とやる気を育成
- ・習得、活用、探求を図る授業の推進

健やかな体(体)

- ・体力向上のための多様な取り組み
- ・望ましい食習慣の確立
- ・部活動の活性化

豊かな心(徳)

- ・自己指導力の高揚（時間・掃除・挨拶）
- ・規範意識の確立
- ・道徳的実践力を高める道徳教育
- ・体験活動を通して、社会性の伸長

係わり合い

- ・居心地の良い学級経営
- ・互いに高め合う集団づくり
- ・生徒、保護者とつながった学級経営
- ・相談活動の充実

【 研究主題 】

学習意欲を喚起し、学力を高める授業の創造

～ 導入・発問の工夫と肯定的評価を重視した授業づくりを通して自己肯定感の育成 ～

【 今年度の重点目標と設定理由 】

- ・あいさつ、マナーの慣行
- ・きまりの遵守と徹底
- ・基礎学力・授業力の向上
(時間を守る、あいさつをする、きれいにする)

一人一人の生徒が、将来の夢や目標に向け自分の力で進路を切り拓き、社会の中で活躍・貢献できる社会人となるためには、中学生の時期に身に付けなければならない力をしっかりと定着させる必要がある。
本校の生徒には特に、「守・破・離」の「守」の充実を図りたい。

各教科	道徳の時間	特別活動	総合的な学習の時間
<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力の向上 ・学習意欲を湧く導入や発問の工夫 ・繰り返し学習 ・補充、発展的な学習 ・問題解決的な学習 ・指導方法の工夫と改善 ・評価の方法・基準の明確化 ・教科部会の充実 ・シラバスの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳の基礎にあたる内容項目の重点的指導 ・豊かな感性や人権感覚を育む活動 ・心を耕し感性を育てる指導 ・指導案検討の充実 ・体験活動等の充実 ・総合単元的な道徳学習 ・教材の工夫と改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級活動、生徒会活動の活性化 ・学級集団を高める学級活動の構築 ・積極的な生徒指導に寄与する生徒会活動 ・感動ある学校行事の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら課題を見付け、自ら考え、自ら学び、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力の育成 ・ことばの教育、キャリア教育を中心としたことばの力、コミュニケーション能力、自己の生き方を見つめる力の育成